## 日本観賞魚振興事業協同組合
## 観賞魚飼育・管理士(3級)資格認定試験
## 第1回を3会場で実施　200名が受験

日本観賞魚振興事業協同組合(小川創市理事長　組合員数121名)は、観賞魚の販売及び管理に携わる専門家や、観賞魚の正しい販売及び飼育・管理の専門家を育成することを目的として、2月24日、3月11日、3月19日の3日間、大阪・愛知・東京の3会場で、第1回観賞魚飼育・管理士資格試験(ベーシックレベル=3級)を実施した。今回の資格試験参加者は3会場合計で200人。今回実施したベーシックレベルの他に、アドバンスレベル(2級)、マスターレベル(1級)の3レベルの資格認定試験を予定している。

試験内容については、基礎知識問題として50問の選択問題にくわえ、観賞魚飼育技術に関する実技問題などが出題された。教本の監修については、前江ノ島水族館館長、理学博士の広崎芳次氏が務めた。

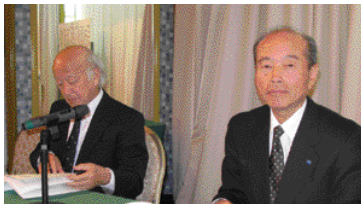
次回、第2回観賞魚飼育・管理士資格試験は、平成21年6月6日(土)東京会場、同年6月13日(土)大阪会場での実施を予定している。詳細については7月上旬に同組合から発表される。実施要綱及び願書は4月末組合員を通じて配布の予定。

資料請求は以下FAX又はEメールまで。
FAX 03-6280-5536　Eメールpetpageinc@gmail.com

40名が受験した大阪会場

上の写真は110名が受験した
東京会場

上の写真は26名が受験した
愛知会場



右小川理事長、
左教本を監修した広崎先生